

- 不動産CFの基礎を学ぶ機会がなかったので勉強になりました。スタッキングプランやシナリオ別減価償却費の取り扱いなどが、とても参考になりました(不動産投資会社)
- 収入・支出面のチェックや数値の妥当性などの検証方法、予測にあたって現状をどう把握・分析するかなど、内容が整理されており、スムーズに理解することができた(金融機関)
- 不動産CF表作成の具体的な手順や、金融機関や投資家が気にする指標が聞けてよかったです(不動産業)
- 実例が多くて理解しやすかったです。とくに細分化された収入・支出項目の考え方が、とても参考になりました(不動産仲介業)
- 初心者にも分かりやすい内容で実務でも役立つそうです(不動産業)
- 不動産CFの知識が全くなかったが、細かな項目を説明いただけただけで理解することができました(不動産業)

REITの投資委員会委員が、不動産評価や事業収支精査のための実務知識を基礎から解説!

不動産CFの基礎と分析

[実務講座]

成田隆一氏 (株)フロック・アドバイザー 代表取締役社長

半日
で基礎から
学ぶ

不動産キャッシュフロー(CF)の基本的な考え方や、不動産CF表作成手順を具体数値を用いて学ぶことで、投融資や建替え、追加投資判断時の分析方法を習得!

ご案内

不動産投資や開発プロジェクトの成否を左右するのは、「出口を考慮した収支計画を立てているのか」「予測どおりの利回りを達成しているのか」を把握し、コントロールすることにあります。さらに、収益物件を取得した後の収支改善計画立案においても、物件のキャッシュフロー(CF)を正確に把握したうえで、適切な計画を立案し、実行することが求められています。本セミナーは、REITの投資委員会委員も務める**成田隆一氏**をお招きし、不動産CFの基本的な考え方を整理したうえで、具体的な数値を用いて不動産CF表の作成手順と留意点を詳細に解説いたします。不動産CF表作成初級者は、CFの分析や予測を基礎部分からしっかりと学ぶことができ、CFについて一通りの基礎知識が得られます。業務としてCF表作成を行っている方については、これまでのやり方が合っていたかどうかや、曖昧だった部分の確認をいただけます。さらに、CF表作成の際のロジック・ストーリーづくりをはじめ、エクイティ投資家目線の考え方や、金融機関の考え方なども身につきます。不動産投資・開発担当者はもちろん、金融機関の融資担当者等の皆様のご参加をお勧めいたします。

開催概要

開催日時 2023年3月14日(火) 13:30~16:30
会場 東京ガーデンパレス
 東京都文京区湯島1-7-5 TEL.03-3813-6211(代)
 ※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。
参加費 55,000円(1名様/消費税及び地方消費税を含む)
 ●同一申込書にて2名様以上参加の場合、
 48,400円(1名様につき/消費税及び地方消費税を含む)
 ※テキスト代を含む。
主催 総合ユニコム株式会社
 東京都中央区京橋2-10-2 ぬ利彦ビル南館6階
 TEL.03-3563-0025(代) FAX.03-3564-2560

◆講演の中で計算過程を確認しますので「電卓」をご持参ください。

弊社では、新型コロナウイルス感染予防対策に取り組み、セミナーを開催いたします。ご参加のお客様におかれましては、手指消毒の励行、ならびにマスク着用でのご参加をお願い申し上げます。

ダイレクトメールの送付先変更・中止をご希望者は、お手数ですが、封筒ラベルにご要件を記入の上、弊社企画事業部(FAX.03-3564-2560)迄ご連絡ください。

※弊社ホームページからも、本セミナーはお申込みいただけます。
<https://www.sogo-unicom.co.jp>

参加申込書

不動産CFの基礎と分析 [実務講座]	
●会社名(フリガナ)	●貴社業種
●所在地(〒)	●振込予定日(月 日) ●当日現金支払い希望... <input type="checkbox"/> ●ご担当者名()
TEL. ()	FAX. ()
●出席者名①(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	
●出席者名②(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	

お申込み先 FAXフリーダイヤル ☎ 0120-05-2560
 ※FAXフリーダイヤル不通時はFAX.03-3564-2560迄おかけ直してください。

お問合せ先 総合ユニコム(株) 企画事業部 TEL.03-3563-0099(直通)

- お申込み方法
 - ・左記「参加申込書」にご記入後、上記FAXにてお申込みください。参加者宛に「参加証/請求書/銀行振込用紙」をご郵送いたします。「参加証」は当日ご持参いただき、会場受付に「お名前1枚」と共にお渡し願います。
 - ・開催直前や当日のお申込みもお受けいたします。その場合は、FAXにて「参加証」をご送付いたしますので、必ずFAX番号の明記をお願いいたします。なお、お支払方法につきましては、別途ご連絡をさせていただきます。
- 参加費のお支払について
 - ・参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
 - ・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。
 - ・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
 - ・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に印をご記入願います。
- お申込者が参加できない場合について
 - ・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名前1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。
- キャンセルについて
 - ・開催3営業日前(土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名/氏名/電話番号/返金先銀行口座(振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560宛に必ずご連絡ください。返金手数料として3,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。
- その他ご連絡事項
 - ・お座席は受付順を基本に当方にて指定させていただきます。
 - ・会場内は禁煙です。講演中の録音・録画、携帯電話等での通話はお断りいたします。
 - ・講演中のPCの使用は可能ですが、使用に関しては周囲へのご配慮願います。
 - ・ご記入いただいた個人情報、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
 - ・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。
 - ・開催中止の場合には受講料を返金いたしますが、それ以外の理由では返金できません。また、開催中止の際の交通費の払い戻し・キャンセル料の負担はいたしかねます。

セミナープログラム

13:30～16:30 ※途中休憩を含み進行いたします。

講師

**成田 隆一** (なりたりゅういち)株式会社フローク・アドバイザー
代表取締役社長不動産プロフェッショナル・パートナー
養成塾<成田塾> 塾長

不動産コンサルタント

不動産鑑定士

東京地方裁判所鑑定委員

成功報酬体系の不動産分野ではコンサルティングに報酬を払ってもらえない、土業はコンサルタントになれないという常識を覆すため、大手信託銀行、外資系コンサルティング会社、外資系不動産ファンドなどを経て、不動産鑑定士による不動産・相続のコンサルティング会社を2007年に設立。成功報酬に依存しない経営体制を確立するとともに、他分野の専門家とのJVを活用した独自のビジネスモデルを構築。

また、業務スキルだけではなく、脳科学、心理学に立脚したメンタル面も押さえた独自のコンサルティングメソッドにより、不動産分野専門の経営コンサルタントとしての地位を確立。大手REIT投資委員会委員、上場企業をはじめとした複数企業の社外取締役、複数の上場企業・上場企業オーナーの顧問を現任。大手企業と富裕層を中心に不動産・相続分野での顧問契約、プロジェクト契約を数多く結び、問題解決を行っている。

主著書に、日本で初めて立退料にフォーカスした実務書籍「[新版] 賃貸不動産の立退料算定&交渉戦略マニュアル(総合ユニコム刊)」など6冊がある他、大手金融機関・弁護士団体・ビル経営者団体などの業界団体や企業等での講師実績多数。

I. 不動産キャッシュフロー (CF) の基本的な考え方

1. 不動産CFとは何か？
2. 不動産CF表作成の効用
 - 投資判断において
 - 所有不動産の収支分析、問題点把握の観点
 - 対金融機関において

II. 不動産CF表作成のポイント

1. どのような単位で不動産CF表を作成すべきか？
2. どれくらいの期間の不動産CF表を作成すべきか？
 - 中長期のもの
 - 短期のもの
3. 収入項目を分解、分類する
 - 収入項目を分解、分類するメリット
 - 具体的な収入項目の細分化における考え方とポイント
4. 支出項目を分解、分類する
 - 支出項目を分解、分類するメリット
 - 支出には種類がある(支出の4大分類)
 - 具体的な支出項目の細分化における考え方とポイント

III. 不動産CF表作成の具体的な手順

1. 不動産CF表作成にあたっての具体的な手順 <収入編>
 - テナントのレントロールの作成(入力すべき情報、留意点)
 - スタッキングプラン(烏かご図=入居テナント情報)の作成
 - 駐車場収入、水道光熱費収入査定の留意点
 - 可能総収入の査定
 - 空室損失、貸し倒れ損失の査定
 - 有効総収入の査定
2. 不動産CF表作成にあたっての具体的な手順 <支出編>
 - 各支出項目の現況実額を確認する方法と留意点
 - ・ BM費、PM費、固定資産税と都市計画税、修繕費、損害保険料、等
 - 各支出項目の査定と今後の予測の立て方
 - ・ BM費、PM費、固定資産税と都市計画税、修繕費、損害保険料、等
 - その他の支出に関する留意事項
 - ・ 減価償却費、資本的支出と修繕費、融資関連費用、金利、等

IV. 金融機関や投資家が気にする指標

1. 金融機関が気にする主な指標
2. 投資家が気にする主な指標

V. 事業収支表 (CF表) サンプルの解説

1. NCFや各指標が算定されるまでの計算過程の確認、等